

「古屋まさお」とともに歩む



友雅会ニュース

発行元：友雅会
 〒405-0007
 山梨県山梨市七日市場816-7
 TEL 0553-23-6688
 FAX 0553-22-3700
発行責任者：古屋 雅夫
 新年が「笑顔あふれる
 元気な1年」となりま
 すよう祈念いたします。

12月定例
 市議会報告

旧山梨庁舎および南棟を撤去、跡地有効利用へ 今後、自立化を目指す下水道事業経営



12月定例議会は12月1日～21日の期間で開催された。今議会では市長提案が提案した、下水道使用料等徴収条例の一部改正を含む条例関係5件、「一般会計補正予算」および「特別会計補正予算」など6件、市民体育館・屋内温水プール、牧丘B&G海洋センターの指定管理者制度関係が主な議題とされ審議が行われた。
 また、H24年3月末に任期満了となる「人権擁護委員」候補（2名再任、1名新任）について同意した。
 ※記事は古屋まさおメモであることから、的確な表現、言葉足らずのところがありますがご容赦願います。

主要な審議事項の概要

①「下水道使用料等徴収条例の一部改正」（案）については9月定例議会の代表質問にて今後の「下水道事業」の方向性等について解明を図ってきた。そのあり方および「下水道事業経営計画」（H23年～H33年）に基づく、「下水道使用料金」の適正化に向けた使用料金見直し（月額1立方メートルにつき93円の使用料金を19円増額）する条例が提案・議論され賛成多数で可決された。

②補正予算では、歳入歳出それぞれ、7億4,023万を追加し総額170億734万1千円とする予算案が全会一致で可決された。

主として、①財政優遇措置終了を見据えた財源確保として6億円を財政調整基金に積み立てる②消防団員の安全装備品の整備180万円余③老人健康福祉センター内の障害者地域生活支援センター相談室の改修工事400万円

余④日下部保育園太陽光発電設備工事補助710万円
 余——などが提案され、各常任委員会
 で審査、全会一致で可決された。

③旧山梨市庁舎および現市役所南棟は解体することとし、その有効活用を目指すことを明らかにした。（具体的には3月議会で議論される）

下水道事業経営計画および下水道料金見直しについて

9月定例議会・代表質問において下水道事業経営のあり方の基本について解明を図ってきた。今回提案された内容は、①下水道整備状況は管路整備が約140km、整備率53.1%、普及率45.7%、供給地域水洗化率70.7%②下水道経営は独立した会計で運営することから、H24年度からH33年度（10年間）の期間を定め、経営計画を策定した③H33年度末水洗化率81.7%、整備率68.3%を目指す④使用料金見直しについては今後10年間で一般会計からの基準外繰入金は26億円に達す見込み、段階

的に抑制する料金体系が必要⑤下水道審議会答申（10/25）「事業の健全性と独立性を高めた料金体系は適当」との答申を踏まえ、1立方メートルに月93円の使用料金をH24年4月より19円値上げし健全財政による独立採算が取れるようにする。議会も前述の内容等を踏まえ審議した結果、個人負担の軽減数値目標を定める等さらに入率を高めるために明確な実行的取り組みを強く要望、賛成多数で可決された。

古屋まさお 一般質問内容（一部）

①市民懇話会の実施状況の受けとめおよびテーマ「子育て支援等」の具体策について

11月17日から11月30日にかけて実施した「子育て」を主要テーマとした「市民懇話会」の意見等をH24年度事業および予算へどのように反映していくのか。

（市）「市民懇話会」は4回に分けて開催し、今回は民生・児童委員の参加を含め327人参加、主な意見要望として障害児支援、小中学校予算増額、

裏面に続きます

12月3日(土)
市内にて本年度の
市政報告・意見交
換会を開きました。

古屋まさお市議
は市政課題をとり
共にこれまでの取
組みを報告しまし
た。また、本会に
は竹越市長をはじ
め小沢さきひと衆議院議員、米長はるのぶ参議院議員、高木晴
雄山梨県議会議員も参加、市民のみなさんとの意見交換では多
くの要望等が出され、それぞれの立場で市民の声を市政・県政・
国政に反映していくこととしました。



↑市政報告・意見交換会にて



↑旧市役所庁舎

青少年育成、公園整備等幅広い意見が
出さされた。これらの意見を集約し広
報誌に掲載する。障害児支援相談員の
増員、複式学級解消へ向けた教員雇用
への予算措置、ヒブワクチン等の予防
接種費用の負担を含め、市民要望を明
年度予算にできる限り反映したい。

◇◇◇ ◇◇◇

**②市役所に近接する旧庁舎並びに隣
接する建物のあり方について**

旧庁舎は、耐震構造ではないことや、
老朽化が進んでいることから市民も心
配している。また、市役所南側市民グ
ラウンドの拡張に向けた要望書も提出
された。関係する南棟および市役所に
隣接する建物に対する方向性・結論は。
(市)旧庁舎は耐震化されていないた
め大規模地震に対し倒壊が心配される、

また管理責任があることから現在賃貸
契約をしている(株)CCWとの契約
の更新は行わない。旧庁舎は撤去し、
教育文化施設の有力候補地の一つと
して検討したい。健康増進を推進する
ためにも、最も拡張できる可能性の高
小原・市民グラウンド整備の拡張を検
討したい。市役所に隣接する体育館(旧
NEC)のあり方および活用は庁舎内
の検討委員会で検討を始める。また、
社会福祉協議会事務所は総合市民会館
への移転を含め検討する。

◇◇◇ ◇◇◇

**③山梨市指定の避難所(小中学校・
公民館)の運営及び防災倉庫の位置づ
けについて**

防災計画の改訂に伴う市民への周知
時期はいつ頃か。
防災計画見直し・改訂にあわせ、避難
所における統一的な運営マニュアル作
成が必要。市の考え方は。現在、防災
の備蓄品等は南棟などに保管され防災
倉庫がない。今議会では防災関連備蓄
品の充実経費として100万円の増額
が提案された。今後防災備蓄品をしっ
かり管理するためにも防災倉庫・建物
の位置づけを明確に行い緊急時に迅速
に対応できる体制を構築する必要があ
る。市の考え方は。

(市)山梨市の避難所は38ヶ所指定
されているが運営を司る組織、避難所
運営委員会などの組織構成を考え、避
難所運営マニュアルを防災計画の見直
しと合わせ検討する。市全体の防災倉
庫の位置づけがないこと、また非常食
6,500食、飲料水8,000本が
南棟に保管されていることから市役所
の周辺整備と合わせ防災倉庫の位置づ
けを検討したい。

◇◇◇ ◇◇◇

**④岩手橋及び甲州市を結ぶ松里岩手
線の強化について**

松里岩手線について甲州市との連携・
推進を含めた道路整備の強化について
の考え方。岩手橋整備についての考え
方。岩手橋から岩手地域に入る道路整
備についての考え方。

(市)岩手橋から向嶽寺までの「松里
岩手線」の道路整備については西関東
道路とのアクセスおよび地域の連携強
化等のため、平成22年12月に甲州
市とともに県に要望を提出した。また
岩手橋についても安全な橋梁とするた
めの架け替えを要望し、県は県道とし
て位置づけることを検討、今後、具体
化に向け県および甲州市と協議を進め
る。岩手橋から岩手地域に入る道路整
備は長年の地域要望を踏まえ、岩手橋
西詰交差点の改良を含め「松里岩手線」
の県道化および岩手橋の架け替えと合
わせ県に対し具体化を求めていく。



↑岩手橋

★★★★★ 「友雅会ニュース」あとがき ★★★★★

▼2011年を振り返ると東日本大震災、東電福島第一原発事故および台風12号、15号の水害など日本列島はかつてない被害に見舞われ多くの尊い命、財産等が失われました。一日も早い復旧・復興に向け出来る事から支援していきます。

▼新しい年が市民のみなさんにとって輝かしい一年になるよう「人が元気になる」「地域が元気になる」「自然が元気になる・エコライフ」を目指し頑張る所存です。

<http://www.e-masao.net/>

